

控
用

記帳と帳簿書類の保存義務について

- 事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う方は、平成26年1月から、記帳と帳簿書類の保存が必要となりました。
- 帳簿を備え付けて、収入金額や必要経費について、取引の年月日や金額等を記帳しなければなりません。
 - 帳簿や請求書・領収書などの書類を整理して保存しなければなりません。

令和 年 月 日
(自 1 月 1 日至 1 2 月 3 1 日)

○申告には、必ず提出用
を使ってください。

科 目		金 額 (円)										
収入金額	賃 貸 料	①				4	8	0	0	0	0	
	その礼金・権利金	②									0	
	の更 新 料	③									0	
	名義書の換料	④									0	
	小 計 (②+③)	⑤									0	
経費	計 (①+④)	⑥				4	8	0	0	0	0	
	給 料 賃 金	⑦										
	減 価 償 却 費	⑧				1	7	3	1	9		
	貸 倒 金	⑨										
	地 代 家 賃	⑩										
	借 入 金 利 子	⑪										
	その他の経費	租 税 公 課	⑫				3	2	0	0	0	
		損 害 保 険 料	⑬									
		修 繕 費	⑭									
		修繕費	⑮				1	1	0	4	0	0
雑 費		⑯				2	9	7	0	0		
専従者控除前の所得金額	小 計 (⑫~⑯までの計)	⑰				1	7	2	1	0	0	
	経 費 (⑥~⑩までの計+⑰)	⑱				1	8	9	4	1	9	
	専従者控除前の所得金額 (⑱-⑲)	⑳				2	9	0	5	8	1	
	専 従 者 控 除	㉑									0	
	所 得 金 額 (㉑-㉑)	㉒				2	9	0	5	8	1	
土地等取得のために要した負債の利子の額												

令和 0 6 年分収支内訳書(不動産所得用)

あなたの本年分の不動産所得の金額の計算内容をこの表に記載して確定申告書に添付してください。

住 所	神奈川県川崎市川崎区本町2-2-5グランイーグルWING 川崎508	フリガナ氏 名	キン チュウケツ 金 忠 杰	依頼 税理士等	事務所所在地 氏 名 (名称) 電 話 番 号
職 業	会社員	電 話 番 号	080-3394-8133		

○不動産所得の収入の内訳 (書ききれないときは、適宜の用紙に書いて内訳書に添付してください。)

整理番号 0 2 2 7 8 8 2 0

貸 家 用 途 貸 地 (住宅用、住宅用以外等の別)	不動産の所在地	賃借人の住所・氏名	賃貸契約 期 間	貸 付 積 面	本 年 中 の 収 入 金 額			保 証 金 敷 金 (期末残高)
					賃 貸 料		礼 金 利 金 名義書換料 そ の 他	
					月 額	年 額		
貸家(居住用)	住宅用	神奈川県川崎市幸区鹿島田 三丁目7-9クレセント新川崎 小妻 隆幸	自 5 年 12 月 至 7 月 12 日	平方メートル 16.44	円 40,000	円 480,000	円 0	円 0
			自 . . .					
			自 . . .					
			自 . . .					
			自 . . .					
			自 . . .					
			自 . . .					
			自 . . .					
			自 . . .					
			自 . . .					
			自 . . .					
			自 . . .					
計					①	②	③	
					480,000	0	0	0

○給料賃金の内訳

氏 名 (年齢)	従事 月数	給 料 賃 金	合 計	所 得 税 及 び 復 興 特 別 所 得 税 の 源 泉 徴 収 税 額
		賞 与		
(歳)	月	円	円	円
その他 (人分)				
計	延べ 従事 月数		⑥	

○事業専従者の氏名等

氏 名 (年齢)	続 柄	従 事 月数
(歳)		月
(歳)		
	延べ従 事月数	

○減価償却費の計算

フリガナ
氏名キン チュウケツ
金 忠 杰

減価償却資産 の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 年月	㊦ 取得価額 (償却保証額)	㊧ 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	㊨ 償却率 又は 改定償却率	㊩ 本年 中の 償却 期間	㊪ 本年分の 普通償却費 (㊧×㊨×㊩)	㊫ 割増(特別) 償却費	㊬ 本年分の 償却費合計 (㊪+㊫)	㊭ 貸付 割合	㊮ 本年分の必要 経費算入額 (㊬×㊭)	㊯ 未償却残高 (期末残高)	摘 要
別紙明細のとおり		年月 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	円 () () () () () () ()	円 		年		月 12 12 12 12 12 12 12	円 	円 	円 	% 	円 	円 	
計													㊮		

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ㊨欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○借入金利子の内訳（金融機関を除く）

支払先の住所・氏名	期末現在の借 入金等の金額	本年 中の 借入 金利 子	左の うち 必要 経費 算入 額
	円	円	円

○修繕費の内訳

支払先の住所・氏名	工事名又は 資材の品名	支払年月日 支払金額	左の うち 必要 経費 算入 額
		・ ・ 円	円
		・ ・ 円	円
		・ ・ 円	円

○貸付不動産の保有状況（空家(空室)、空地を含めて記入してください。)

用途・種類等			数量	用途・種類等			数量	用途・種類等			数量
住宅用	建物	一戸建	棟	住宅用 以外 (事務所 店舗等)	建物	一戸建	棟	駐車場	屋根付		台
		一戸建以外	室			一戸建以外	室				
	土地	契約件数	件		土地	契約件数	件		青空		
		総面積	m ²			総面積	m ²				

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年 中の 賃借 料・ 権利 金等	左の 賃借 料の うち 必要 経費 算入 額
		円 権更賃 -----	円
		円 権更賃 -----	

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年 中の 報酬 等の 金額	左の うち 必要 経費 算入 額	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収額
	円	円	円

◎本年における特殊事情・保証金等の運用状況（借地権の設定に係る保証金などの預り金がある場合には、その運用状況を記載してください。）

○この用紙は
控用
です。
申告
には、
必ず
提出
用
を使
って
くだ
さい。